令和7年8月26日

報道機関 各位

国民健康保険税に係る督促状の誤送付について

令和7年度国民健康保険税第1期の督促状を発送したところ、その一部において、納期内に納付されたにもかかわらず、誤って督促状を送付していたことが判明しました。

誤って督促状が送付された皆様に、多大なご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めてまいります。

1 対象件数

45件（送付総件数 6,387件）

2 経過

令和7年7月31日（木）を納期限とする令和7年度国民健康保険税第1期の督促状を8月20日（水）に送付したところ、受け取った納税者から、納期内に納付したものの督促状が届いたとの連絡が8月25日（月）にあり発覚したものの。

3 原因

金融機関の窓口やコンビニエンスストア等で納期内に納付されたもののうち、その一部について、電算処理委託業者における収納データの突合漏れ等により、当該データが反映されない状態のまま督促状を作成したものの。

4 今後の対応

- (1) 8月26日（火）、誤って督促状を送付した方に対して、お詫びと説明の文書を送付します。
- (2) 市の電算処理委託業者に対して再発防止を求めるとともに、市においても処理が適正に行われるよう委託業者に対する指示及び確認を徹底いたします。
- (3) 現時点で重複して納付された事例は確認していませんが、重複して納付された場合には還付処理いたします。

（事務担当） 税務課 徴収企画係

電話 0246-22-7424